

こども「エコ活。」大作戦！2017

～市内小学生の取組が国内外の環境保全へつながります～

こども「エコ活。」大作戦！は、夏休み中に市内小学生が、「エコライフ・チェックシート」を使って、環境行動に取り組む事業です。その取組を企業が応援し、協賛金が国内外の環境保全活動に寄付されます。

◆児童の「エコ活。」

身近なものから環境問題を考えるきっかけとしてもらえるよう、今年度は「食べ物と環境のつながり」をテーマに設定しました。市内小学生（4、5年生）に、「横浜産の野菜・果物などを食べる」「水筒を使う」など、食べ物とかかわる省エネ、生物多様性、3R、地産地消などの様々な環境行動にチャレンジしてもらいます。

◆企業の応援

横浜市環境保全協議会及び横浜商工会議所の会員企業の皆様が、児童の取組を応援して協賛します。

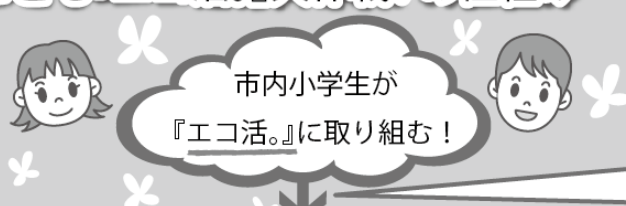


環境行動の普及啓発に継続的にご協力いただいている横浜 DeNA ベ이스ターズから濱口遥大選手が、こども達へ応援メッセージをくださいました！

◆地球環境の保全

協賛金は、国連の食糧支援機関「国連 WFP」が行っているフィリピン・ミンダナオ島での植樹活動と、東日本大震災で被災した東北の海岸林を再生するプロジェクトに役立てられます。（詳細は裏面）

こども『エコ活。』大作戦! の仕組み



市内企業※の協賛

→日本や海外の環境保全活動に寄付

- ★国連の食糧支援機関「国連 WFP」
- ★宮城県での海岸林再生プロジェクト（公益財団法人オイスカ）

※市内企業・・・横浜市環境保全協議会・横浜商工会議所にご協力いただいています。

【裏面あり】

■協賛金により支援する内容は、以下のとおりです。

フィリピン・ミンダナオ島での植樹活動 (国連の食糧支援機関「国連WFP」)

フィリピン南部に位置するミンダナオ島では様々な自然災害が頻発しており、その多くは違法な伐採や、排水不良などの人為的な問題により悪化しています。ミンダナオ島の環境保全のため、植樹活動などを支援します。

(写真提供：WFP)



宮城県での海岸林再生プロジェクト (公益財団法人オイスカ)

東日本大震災により被害を受けた宮城県の海岸林再生を支援します。海岸林の再生は、市民生活はもちろん農業の復興に不可欠です。2033年までに100haの育林、11,000人の雇用を目指し、取組が進められています。

(写真提供：公益財団法人オイスカ)



《平成28年度実績》

参加校数	226校
参加児童数	38,383人
協賛企業数	61社・1団体
協賛金	126万円
支援先	フィリピン・ミンダナオ島での植樹活動 宮城県での海外林再生プロジェクト



お問合せ先	
(こども「エコ活。」大作戦!について)	
環境創造局政策課環境プロモーション担当課長 小川 久美子	Tel 045-671-3830
(協賛金、宮城県海岸林再生プロジェクトについて)	
横浜市環境保全協議会 事務局 神崎 雄介	Tel 045-671-7470
(フィリピン・ミンダナオ島での植樹活動について)	
国連WFP協会 事業部 井戸 みゆき	Tel 045-221-2515

こども『エコ活。』大作戦! 2017

エコライフ・チェックシート

「エコ活。」大作戦!に参加すると、たくさんの企業が応援してくれて、日本や海外で木を植えることもできるんだ。一人ひとりの取組は小さくてもみんなで取り組めば地球の環境を守ることができる。これが「エコ活。」大作戦!の仕組みだよ!

環境を守るために何ができるかな。チャレンジ1~7に取り組んでみよう!

がっこうめい がくねん か なまえ か
学校名と学年を書いてね。名前は書かないでね。

しょうがっこう がくねん
小学校 学年

よくできた **2**
まあまあできた **1**
できなかった **0**
を書いてね!

と 組 み 方

- 1 夏休みの始めに、うら面を読む
- 2 夏休み中にチャレンジに取り組む、チェックする。★チェックは3回しよう!
- 3 夏休みが終わったら、先生に渡す



よこはまかんきょうこうどう
横浜市環境行動
キャラクター「エコぽん」

チャレンジについて、
エコぽんたちがうら面でくわしく教えてくれるよ!

チャレンジ 1

旬のものを食べよう

夏に美味しい野菜や果物にはどんなものがあるかな



チャレンジ 2

横浜産の野菜や果物など(農畜産物)を食べよう

はま菜ちゃんマークのついた野菜や果物を探してみよう

どこで買ったのかな?買った場所に○をつけてね(いくつでもいいよ)

やおや ・ スーパー ・ 直売所 ・ その他



よこはまブランド
はま菜ちゃん

チャレンジ 3

木や花などの緑を育てよう



チャレンジ 4

「生き物のめぐみ」にはどんなものがあるか、

周りの人と話してみよう

洋服や薬は何からできているかな?海や山に行くとどんな気分がするかな?



チャレンジ 5

すいとう(マイボトル)を使おう



チャレンジ 6

じゃ口の開け閉めをこまめにしよう



チャレンジ 7

冷ぞう庫のとびらを開ける時間をできるだけへらそう



参加
無料
夏休みは横浜スタジアムで
キャッチボールをしよう

実施日 7月:18、19、21~23日
8月:1~6、11~13、15~17、22~24日
8月1~2日は、中止・変更の可能性があります。
詳しくは、www.baystars.co.jp/catchball/
時間 午前7:00~午前8:30
※8月11~13日は午前7:30まで
場所 横浜スタジアム外野エリア



よこはま
横浜スタジアムは
環境にやさしいLED照明を
使っているよ!
みんなも「エコ活。」に
チャレンジしよう!

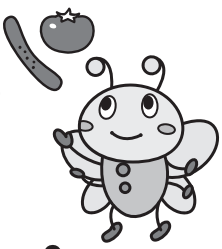


はまぐち はるひろ せんしゅ
濱口 遼大 選手
とうしゅ (投手 #26)

みんなが毎日食べている食べ物と環境問題は深くつながっているんだよ!

1 キュウリやトマトの旬は夏

野菜や果物には、食べごろの季節(旬)があるよ。旬のものは、おいしいだけではなく、作るときも省エネで環境にやさしいと言われているんだ。



3 田んぼや畑などの緑はいろいろな役割をもっている

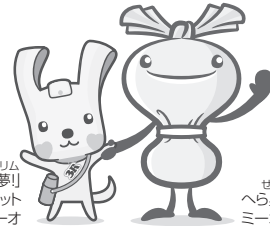
田んぼや畑などの緑は、食べ物を作るだけじゃないんだよ。雨水をためて洪水を防いだり、たくさんの生き物のすみかになったりしているよ。

2 横浜で、野菜や果物などを作っているよ



食べ物を運ぶためには、ガソリンや電気などのエネルギーが必要だよ。運ぶ距離が短いほど使うエネルギーは少なくなるね。

5 日本で1年間に使っているペットボトルは、1人あたり約170本



ペットボトルはリサイクルもできるけど、リサイクルするにもエネルギーがいるんだよ。だから、ごみそのものを減らすこと(リデュース)が一番大切なんだ。
※500ml ペットボトルで計算

4 食べ物はすべて生き物だね

生きていくのに必要な食べ物や、酸素、洋服や薬の原料など、みんな生き物のめぐみなんだよ。

6 水を1分間流しっぱなしにすると、12Lくらい使ってしまうよ

地球の水はほとんどが海水で、地球全体の水をお風呂一杯分だとすると、飲んだり、生活に使える水は、大さじ一杯しかないんだ。とっても貴重な水なんだね!



よこはまし水道局キャラクター「はまビョン」
参考:国土交通省HP

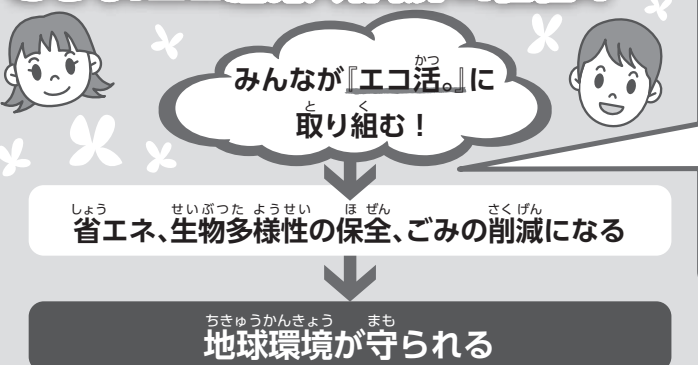
7 冷蔵庫は上手に使ってもっと節電

食べきれなかった物は、冷蔵庫で保存することができるね。しまったまま忘れてしまわないよう、こまめに整理しよう! 開けっぱなしや、つめこみすぎは、エネルギーの無駄につながるよ。



環境問題のことや横浜市の取組は「横浜の環境こども版」にくわしく書いてあるよ! 読んでみてね。

こども『エコ活。』大作戦!の仕組み



市内企業※からの応援
日本や海外の取組に寄付

★フィリピン ミンダナオ島の環境保全活動
(国連の食糧支援機関「国連WFP」)

★宮城県での海岸林再生プロジェクト
(公益財団法人オイスカ)
(2016年度実績)

昨年度の結果は、
「横浜の環境こども版」にのっているよ! チェックしてね。



※市内企業...横浜市環境保全協議会・横浜商工会議所にご協力いただいています。

横浜市環境創造局政策課 横浜市中区港町1-1

電話:045-671-2478 FAX:045-641-3490 Eメール:ks-ondankeihatsu@city.yokohama.jp

詳しくは、下記のホームページでご紹介しています。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/ondan/kids/>

こどもエコ活

<平成29年6月作成>

Yokohama
エコ活。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。